

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	生命科学科生命医工学コース
・ 学年(渡航開始時)	学部3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	スウェーデン
・ 都市名	ストックホルム
・ 留学先大学名	スウェーデン王立工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年（1セメスター程度） <input type="checkbox"/> 半年～1年（2セメスター程度）
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2023年8月中旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2024年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	医学を学べる学科があり、開港されている講義が魅力的であったから。また、留学生の割合が多く、学生主催のイベントがたくさんあったから。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に 取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	国際プログラムの一環で留学したため。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

Pythonを使用した深層学習について、プロジェクト等を通して深く理解することができました。また、期末テストがすべて記述の科目があり、英語で説明する能力を高めることができました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Deep Learning Methods for Medical Image Analysis: a hands on course	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	医療画像解析のための深層学習について、Pythonを用いながら実装していく授業です。Python初心者のための演習も用意されていますが、事前知識が無いと苦勞するかもしれません。講義と演習の時間が、毎週課題が提示されます。また、ファイナルプロジェクトでは、専用サイトに提供されている医療画像を解析するモデルを自分たちで構築し、発表しました。	

科目名②	Implant and Biomaterials	単位数 (現地単位数) 6.0ECTS
科目概要	生体材料やインプラント、医療についての法律に関する講義です。基本座学ですが、一回の講義が4時間に及ぶこともあり、移植や医療機器に関する法律のテーマでは、いくつかのグループでディスカッションをすることもありました。レポート、小テスト、期末テストがそれぞれ一回ずつあり、期末テストはすべて記述でした。	

科目名③	Artificial Intelligence within Biomedical Engineering and Health Systems	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	医療現場におけるAIの実装を行う上での課題、要求、医療の未来、ビジネスについて学ぶ授業です。事前課題を行い、講義内ではその内容についてディスカッションをするという形態でした。事前課題については、30-60分程度の講義動画を見て自分の意見をまとめます。また、自習用課題として、医療画像解析に関するプログラミング演習がありました。テストはないですが、5人ほどのグループで行うプロジェクトがありました。	

科目名④	Academic English	単位数 (現地単位数) 3ECTS
科目概要	英語での論文の書き方、プレゼンテーション術、講義の受け方など学術的な場面で使用する英語について学ぶ授業です。単位数は少ないですが、通常の授業に比べ授業期間は短いです。今後の研究活動に役立つ内容がたくさん含まれていました。	

科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		

科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。
ルームメイトや同学科の学生とご飯に行ったり、観光地を回ったりしていました。また、趣味の一環として、ストックホルムとウプサラで開催されたマラソン大会に出場してみました。授業も友人関係も積極性が非常に大切だと思います。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)
英語開講の授業は院生向けであるので、難易度が高いです。一方で、その分深い知識を得ることができたり、専門用語を英語で理解できるようになります。留学前に英語を勉強しておくことも大切ですが、留学中も継続して勉強していくことがより重要だと感じます。また、その国の観光地、食材などをたくさん堪能できる機会でもあるので、現地ですでにできないことを積極的に体験するとよいと思います。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
昨年スウェーデン大使館による留学生向けのイベントがあったので、情報収集しておくのと良いと思います。また、KTHに留学した他の学生で、なかなか寮が見つからない人もいたので、早めの出願やFacebook等で情報を得ておくのと良いです。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
銀行の残高証明書を英語で発行しなければならないので、銀行によっては時間がかかる場合があります。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
スウェーデンに到着後、移民庁で日本で申請したビザを提示し、居住許可カードを受け取る必要があります。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。協定校の寮
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
出願時に協定校に依頼することができました。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
協定校の学生団体によるバス
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
電車で20分程度
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
4階建てのアパートで、日本人以外の留学生5人と一緒に暮らしていました。机とマットレスがある1人6畳ほどの個室があり、キッチンやリビングルーム、バスルームは共同でしたが、快適な広さでした。寮の周りには新築のマンションや公園があり、治安も良く非常に良い立地でした。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥300,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥74,160	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥374,160	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥90,000	
食費/月	¥40,000	外食するとかなり費用が掛かります。
その他/月	¥10,000	日用品、交通費、アクティビティ代など
計	¥140,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学のエントランスです。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

一人部屋の様子です。バスルームは2つあり、キッチン
やリビングも広がったので、6人でも快適でした。

その他、任意の写真



説明文

ストックホルムマラソンの様子です。2万人規模の大
きな大会で、かなり盛況していました。

その他、任意の写真



説明文

クリスマスマーケットの様子です。12月になるとクリ
スマスまで開催されています。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。

「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

- | | |
|-------------------|--|
| ・ 学部 | システム理工学部 |
| ・ 学科(コース等) | 生命科学科(生命医工学コース) |
| ・ 学年(渡航開始時) | 3年 |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

留学先情報

- | | |
|---|---|
| ・ 渡航型/オンライン型 | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型 |
| ・ プログラムタイプ | <input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型 |
| ・ 国・地域名 | 欧州・スウェーデン |
| ・ 都市名 | ストックホルム |
| ・ 留学先大学名 | スウェーデン王立工科大学(KTH) |
| ・ 留学期間 | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度) |
| ・ プログラム期間 | プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2023年8月下旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2024年1月上旬 |
| ・ 留学時期
(主に留学をしていた時期にチェックをお願いします) | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期
<input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期
<input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期
<input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期
<input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上
<input checked="" type="checkbox"/> 3年後期
<input type="checkbox"/> 4年前期
<input type="checkbox"/> 4年後期 |
| ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。 | スウェーデンは医療福祉が充実しており、自分が勉強してみたい科目があったため、また留学生が多く様々な国の人と交流できると考えたため。 |
| ・ (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等) | |

留学中の学籍について

- | | |
|--|--|
| ・ 休学の有無 | <input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取れ終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等) | 国際プログラムに所属していたため。 |

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

英語科目は一部を除き院生に交じて授業を受ける。また日本と比較して医師やエンジニアなどある程度キャリアを積んだ人と一緒に授業を受け、ディスカッションやプロジェクトを行うのでしっかりと予習や復習を行わないと授業中に発言することが厳しくなる。課題については科目によって多少の違いはあるがそんなに重くなかった。一方でテストやプロジェクトは自分にとっては挑戦的なものが多かった。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Deep Learning Methods for Medical Image Analysis: a hands-on course	単位数 (現地単位数) 5 (7.5)
科目概要	tensorflowを利用した医療画像処理の授業。講義では理論や背景の解説。ラボでは講義で学んだことを活かして与えられたタスクを実行できるコードを一部作成し、レポートに結果をまとめて提出する。プロジェクトでは一般公開されているチャレンジから一つ選び、コードを一から作成する。結果をレポートとプレゼンで発表する。 Python初心者でもついていけるように環境構築の詳細な説明や基礎知識を学べる動画が用意されていた。	

科目名②	Implants and Biomaterials	単位数 (現地単位数) 4 (6)
科目概要	コース前半は生体材料の特性、機能、および臨床使用、またそれらに対する生理学的相互作用や欧州における医療機器に関する法律について学ぶ。後半はアクティブインプラントや神経補綴などインプラントを中心に学ぶ。評価方法はコース開始時にテーマが与えられるレポート、前半に行われる選択式のクイズ、後半に行われる筆記試験、プロジェクトの4つ。クイズや筆記試験は先生から過去問が共有されるのでそれらに沿って勉強した。	

科目名③	Healthcare Logistics-theory	単位数 (現地単位数) 5 (7.5)
科目概要	講義では診察から治療まで患者が安全かつ効果的なヘルスケアを受けられるようにするため必要な理論と方法を学ぶ。ラボではヘルスケアで起きている問題の短期的、中期的、長期的な解決策を3~2人のグループで考え、シミュレーションを行いそれらの効果を定量的に検証し、本格的な論文形式のレポートで提出する。評価方法は講義、ラボのレポートでテストはなかった。この授業はKTHの学生が非常に多く、留学生が少ない。	

科目名④		単位数 (現地単位数)
科目概要		

科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		

科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

現地の学生団体 (THS) が留学生向けのイベントをarrival dayから約1か月間開催していた。カラオケパーティや宝探しなど様々なイベントを通して、数多くの留学生と交流できる。イベントは一部を除き定員が決まっているため、参加したいものはなるべく早く応募したほうが良いかもしれない。スウェーデン到着直後はかなり温暖だったがすぐに長袖が必要になるほど肌寒くなった。11月に入ると雪が降り始め、かなり積もるが自分が滞在した1月上旬までは極端に冷え込むことはあまりなく-5℃から-7℃くらいで時々-14℃に下がる程度だった。たまに1週間くらい0℃から5℃くらいをキープする日もある。暖かい日が続くと雪が溶け滑りやすくなるので冬用の靴を用意したほうが良い思った。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。

(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学生、現地学生ともに明確な目標や目的をもち、それらを達成するために大学の勉強のみならず積極的にインターンやプロジェクトに積極的に参加している人が多かった。学生の年齢の幅も広く多様なバックグラウンドを持つ学生たちと交流できたことは自分にとって良い刺激となった。日常生活を送る中で自分の英語力が不十分であることを痛感した。自分の話したいことがうまく伝えられず相手に申し訳なく、留学中何度も経験し落ち込むときがあった。しかし、ルームメイトの親切さが非常に大きな支えとなった。私が単語の意味を理解できない時には、より簡単な言葉に置き換えてくれたり、私がつまづ文章にできない時でも、その意味を汲み取ってくれた。そのおかげで英語を話すことに対して勇気もらい、もっと上達したいという強い意欲が湧いた。授業は前述したように難易度が高く一回の授業で学ぶ量が多いので、図書館や自習室に籠って勉強してついていくことに精一杯だった。ある程度授業が終わると自由時間も増えるので、この間に街や他の国を旅行することは良い息抜きとなり、たくさんの学びもあった。この留学が自分にとって初めての海外、一人暮らしで心配事は非常に多かった。振り返ってみると辛かったこともあるがそれ以上に楽しかったことや自分が成長できたと感じることが多かった。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

科目選択が難しかった。時間割が変則的かつ科目によっては長時間開講されるため開講時間がかぶってしまうこともあった。講義開始から1週間は履修科目を修正できるので、あらかじめ日本で受けた科目の候補を挙げておき、現地で修正したほうが良いと思う。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

特になし
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

キャッシュレス化が進んでいるのでvisa, masterのクレジットカードを早めに作っておいたほうが良い。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

協定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

出願時に協定校に依頼することができた。何人部屋が良いか、シェアルームが良いか、などある程度要望に沿った寮を選ぶことができた。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

空港からキャンパスまで大学が手配した無料シャトルバスを利用した。キャンパス到着後、鍵と寝具を受け取り電車で寮に向かった。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

電車を利用した。キャンパスまで1時間半程度だが、最初はホームがわかりづらいのである程度余裕をもって出発したほうが良いと思う。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

一人部屋でキッチン、風呂を6人で共有した。最上階だったため天井が高く、各部屋にヒーターがあった。寮は2棟あるが、うち1棟に洗濯室があり3時間を1つの枠として予約できる。自分の場合は1週間に1.2回利用できた。最寄りの駅近くに小さなスーパーがあり、一駅先には雑貨、食材、薬などを入手できる大きなスーパーがあり非常に過ごしやすかった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	交換留学のため
往復航空券代(往復)	¥284,410	JALを利用
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥89,670	大学指定の海外旅行保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥0	ビザ免除で居住許可申請は無料だった
計	¥374,080	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥95,000	6700 SEK/月
食費/月	¥40,000	外食込み
その他/月	¥8,900	学生用のSLチケット3か月分(630 SEK)
計	¥143,900	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

メインキャンパス

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

Ta byにある寮に滞在した。
近場にスーパーがあり、メインキャンパスまでは
30分程度

その他、任意の写真



説明文

伝統料理のミートボール

その他、任意の写真



説明文

世界各国から訪れる留学生